

「天満橋水上ミニ花火」の実施について

令和6年度の「天満橋水上ミニ花火」の開催日が決定しましたのでお知らせいたします。

「天満橋水上ミニ花火」は、天満橋と天神橋の間の大川で、船上から打上玩具花火を打ち上げる花火事業です。都心部での開催のため、いわゆる花火大会で使用される大玉の花火ではなく、高さが15mほど上がる玩具花火を使用し、中之島のビル群の夜景を背景に、約300発を10分間連続して打ち上げるため、十分に迫力と美しさが楽しめます。

当事業は、水都大阪コンソーシアムとNPO 法人大阪水上安全協会の連携により、水都大阪の魅力発信と遊覧船事業のコロナ禍からの復活を目指し、令和4年11月から実施してきました。

その結果、最近では、お食事と花火を楽しむクルーズプランも販売され、船上から水上花火を楽しむ「水都大阪の新しいナイトコンテンツ」になっています。なお観覧は、大川左岸(南側)の八軒家浜遊歩道からも可能です。

【天満橋水上ミニ花火概要】

日 程：令和6年6月28日(金)、8月23日(金)、10月13日(日)、12月20日(金)、
令和7年3月22日(土)の5回 ※荒天の場合中止。

時 間：各日19時40分頃から約10分間

場 所：大川(天満橋と天神橋の間) (大阪市中央区北浜東地先)

主 催：水都大阪コンソーシアム

協 力：NPO 法人大阪水上安全協会



令和5年11月30日撮影

(※) 水都大阪コンソーシアム

「水と光の首都大阪」の実現のため、平成 29 年に大阪商工会議所、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会、大阪府、大阪市、公益財団法人大阪観光局、大阪シティクルーズ推進協議会で構成する公民共通のプラットフォームとして設立。

水都大阪の春夏秋冬の魅力を発信する「水都大阪ウィーク」事業を展開しています。

以 上